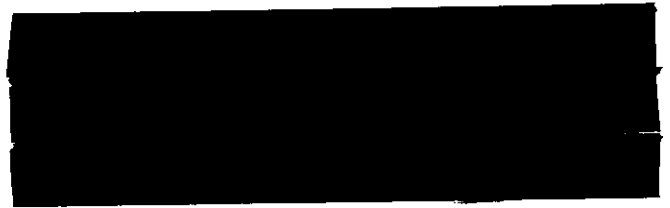


2025 年 10 月 23 日

半田市議会議長
石川 英之 様



保育士・学童保育支援員の処遇改善に関する陳情

貴議会におかれましては、地域住民の福祉と暮らしを守るために日々ご尽力いただき、心より敬意を表します。

さて、現在、保育および学童保育の現場では、深刻な人材不足が続いており、その最大の要因は、極めて低い賃金水準にあります。保育士や学童保育支援員の給与は、依然として他産業の平均を大きく下回っており、処遇の低さが人材の定着を困難にし、高い離職率や人材不足を招いています。

保育現場では、保育士 1 人あたりの業務負担が非常に大きく、長時間労働やサービス残業が常態化しているにもかかわらず、労働に見合った対価が支払われていないのが実情です。日々の保育に加え、保護者対応、記録作成、行事準備、安全管理、障害児対応など多岐にわたる業務が求められ、心身ともに疲弊する職員も少なくありません。慢性的な人手不足により、休憩も取れず、体調を崩して離職する保育士も多く存在します。

その結果、全国各地で保育士不足が常態化し、保育所の新設・拡充が進んでも、職員が確保できずに開所できない、または定員縮小を余儀なくされる事例も発生しています。経験豊富な中堅・ベテラン職員が待遇の厳しさから離職する傾向も強まり、現場の質の維持にも深刻な影響を及ぼしています。

同様に、学童保育でも待機児童の発生や、定員を超えた過密な運営が常態化しており、保育や支援の質、子どもの安全確保にも重大な支障が生じています。とりわけ、支援員 1 人あたりが担当する児童数が過剰な状況も見られ、重大事故やヒヤリ・ハットといった事例も報告されています。

こうした保育・学童保育の現場における課題を根本から解決し、子どもたちの健全な成長と安全を守るには、保育士・学童保育支援員の処遇改善が急務です。

貴議会におかれましても、下記の通り国に対して以下の趣旨の意見書を提出していただきたく、ここに陳情申し上げます。

記

1. 保育士・学童保育支援員の賃金ที่เขา産業平均水準となるよう、国の責任で処遇改善を図ること。

そのために必要な公的財源の投入を拡充すること。

2. 保育・学童保育分野における「公的価格（公定価格）」の見直しと引き上げを早急に行うこと。

人材確保を促進するための制度的支援を国が主導して整備すること。

保育士・学童保育支援員の処遇改善に関する意見書（案）

現在、保育および学童保育の現場では、深刻な人材不足が続いており、その最大の要因は、極めて低い賃金水準にあります。保育士や学童保育支援員の給与は、依然として他産業の平均を大きく下回っており、処遇の低さが人材の定着を困難にし、高い離職率や人材不足を招いています。

保育現場では、保育士1人あたりの業務負担が非常に大きく、長時間労働やサービス残業が常態化しているにもかかわらず、労働に見合った対価が支払われていないのが実情です。日々の保育に加え、保護者対応、記録作成、行事準備、安全管理、障害児対応など多岐にわたる業務が求められ、心身ともに疲弊する職員も少なくありません。慢性的な人手不足により、休憩も取れず、体調を崩して離職する保育士も多く存在します。

その結果、全国各地で保育士不足が常態化し、保育所の新設・拡充が進んでも、職員が確保できずに開所できない、または定員縮小を余儀なくされる事例も発生しています。経験豊富な中堅・ベテラン職員が待遇の厳しさから離職する傾向も強まり、現場の質の維持にも深刻な影響を及ぼしています。

同様に、学童保育でも待機児童の発生や、定員を超えた過密な運営が常態化しており、保育や支援の質、子どもの安全確保にも重大な支障が生じています。とりわけ、支援員1人あたりが担当する児童数が過剰な状況も見られ、重大事故やヒヤリ・ハットといった事例も報告されています。

こうした保育・学童保育の現場における課題を根本から解決し、子どもたちの健全な成長と安全を守るには、保育士・学童保育支援員の処遇改善が急務です。

よって、本議会は、国に対し、下記事項の実現を強く求めます。

記

1. 保育士・学童保育支援員の賃金が、他産業の平均水準となるよう、国の責任において処遇改善を図ること。

そのために必要な公的財源の投入を拡充すること。

2. 保育・学童保育分野における「公的価格（公定価格）」の見直しと引き上げを早急に行うこと。

人材確保を促進するための制度的支援を国が主導して整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

2025 年 月 日

〇〇市（町・村）議会

議長 _____

提出先：

内閣総理大臣・子ども家庭庁長官・厚生労働大臣・財務大臣・総務大臣